

2025・11・7

「SE推進事業 研究校」

羽曳野市立恵我之荘小学校
大切にしていること

個が生きる学び

～ 数学的に表現する力を高めるために ～



学校目標

- 「自ら学び、よく考える子」
- 「思いやりのある子」
- 「元気な子」

～意欲に満ち溢れ、ねばり強く、最後までやり遂げる～



知・徳・体

「心の教育」「生きる力」を育むことをめざす

恵我之荘小学校の児童について



全クラス	2クラス	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
		68名	52名	56名	50名	71名	64名

361名

高鷲学園（児童養護施設）から登校している児童

25名

児童の具体的な姿（長所と短所）

- ・誰にでも親しむ
(転入生ともすぐ友達に、他学年混ざって遊べる)
- ・素直で元気
- ・得意や好きなことは意欲的に取り組める



- ・自分の感情や衝動をコントロールできない。
- ・否定的で、マイナス思考になる。
- ・物事に意欲的に集中して取り組むことが難しい。
- ・失敗をきらい、チャレンジ精神が少ない。
- ・遅刻、行きしぶり、不登校が増えている。

これまで...

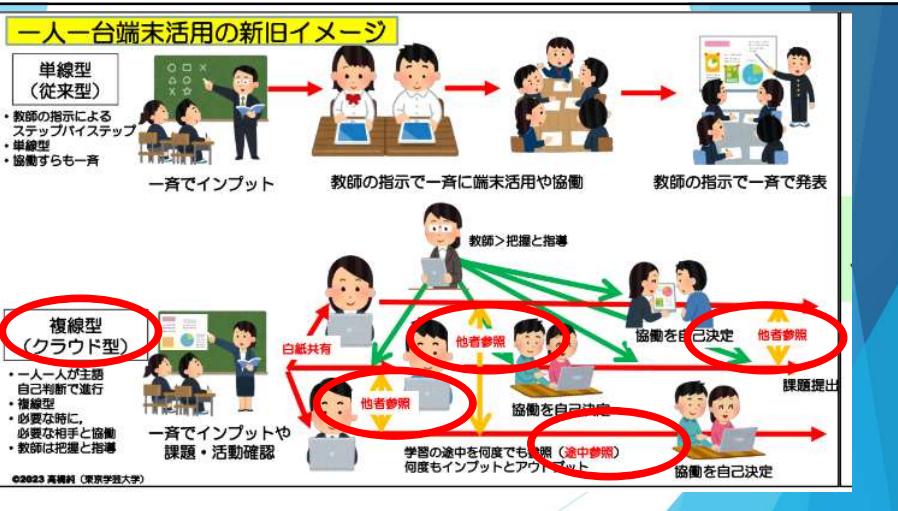
主体的・対話的で深い学びをめざして
～自己肯定感を高めるために～ (R2～R4まで)

自分の考えをわかりやすく伝わるように書く力
(羽曳野市)

- ・情報を読み取る力
- ・知識技能の定着の課題
- ・情報を活用する力
- ・書く経験の少なさ

羽曳野市

自分の考えをわかりやすく伝わるように表現する力～「教え込む授業」から「学びとる授業」への転換を通して
(R6～羽曳野市)



B3：問題解決の基礎



2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

①個別最適な学びの充実

「個に応じた指導を重視」 **多様性の尊重**

GIGAスクール構想、ICT環境の活用

指導の個別化 AIドリル

学習の個性化 家庭学習の変化

一斉授業で、このような「個別最適な学び」の新しいアプローチの仕方を研究していきたい。

指導の個別化・・・

子どもの特性や学習進度で指導方法や教材などを柔軟な提供する（教師が課題を設定）

学習の個性化・・・

子供の興味・関心等に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供する（子どもが課題を設定）

2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

②協働的な学びの充実

「多様な他者との協働を重視」

1人ひとりのよさや可能性を生かす

異なる考えが組み合わさり、
よりよい学びを生み出す

①個別最適な学びの充実

↑ 「逆」ではなく、一体的に充実

②協働的な学びの充実

1人ひとりのよさや可能性を生かすために。
それらを合わせて、みんな、学級、学校のよさとして
心に残っていくように。

個が生きる学び

～ 数学的に表現する力を高めるために ～

R5年度 いきいきと学ぶ子の姿をめざして

R6、7年度 表現力を高めるために

個が生きる 主体的

いきいきと すすんで 達成感
明るい ～したい 満足感

1人ひとりのよさ（個性）、
可能性をいかす

協働的な学び 対話的・深い学び

表現力 コミュニケーション力
思考力 探求力 つながる楽しさ

1人ひとりのよさ（個性）、
をつなげてみんなのよさへ
学び合い、集団の価値

取り組み

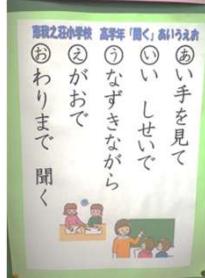
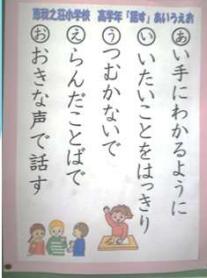
- ①話す、聞くあいうえお、授業の流れの掲示（環境整備）
- ②朝読 ⇒ 朝マス（5分）
マス計算、ちびむすドリルから学年に応じたマス計算のプリントに取り組む
- ③日記（1日の生活のふり返り）
- ④スピーチ（朝の時間、帰りの時間など）
- ⑤群読や音読
- ⑥宿題プリント（3から6年）
復習と今日習った問題、（計算、思考、応用など）

取り組み

- ⑦ドリルパークでの復習や予習（家庭学習や空いた時間に）
- ⑧学期に1回（学校独自）、計算テスト30問ほど
- ⑨学年3分割（3年、6年）
- ⑩全学年、国語算数、学力調査型テスト3月

※研究授業（ブロックで指導案検討）公開授業（本時の展開のみ）、児童アンケート、職員アンケート
研究テーマの設定、方向性の提示、学テ、すぐすぐの運営
家庭学習、自主学習の手引き、TMタイムスの配付、授業の提案など

系統立てた指導



授業の流れ

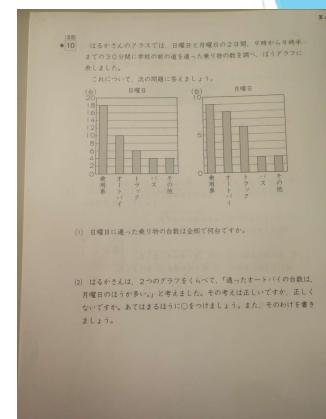
少人数、習熟度別指導

3, 4, 5, 6年 算数

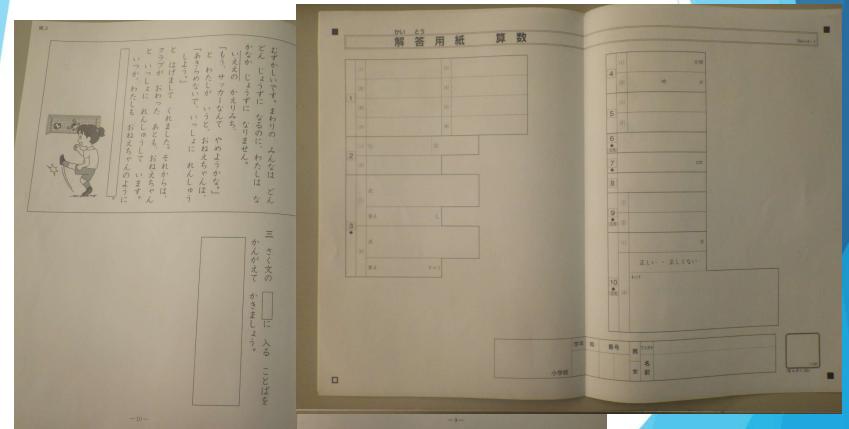


学年を習熟で3分割や2分割

学力調査型テスト (全学年 学年末に)



学力調査型テスト (全学年 国・算)



TOFAS (CBT) 漢字・計算 每学期 3、4、5、6年 (羽曳野市)

力試しプリント3、4年 (大阪府)

家庭学習

計算ドリルから
授業や子どもに
合わせたプリントへ

基礎基本と思考表現力を伸ばす

朝マスタタイム 8：40～

二十まず かけざん (1)

	6	2	8	4	1	7	0	3	9	5
7										
1										

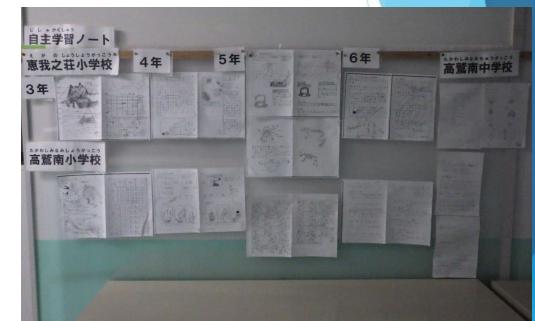
	6	2	8	4	1	7	0	3	9	5
4										
0										

	6	2	8	4	1	7	0	3	9	5
3										
1										



基本的な計算力を...

自主学習ノート



自ら考え、まとめられる子へ

TM通信・研究だより・クラスルームで...



今日までの授業づくり

授業で大切にしていること

①めあてと振り返りが一致しているか
(指導と評価の一体化 逆向き設計の授業づくり)

- 問題から問い合わせ、?、困り感が生まれ、めあてが生まれる。

問題提示のあとでの発問例

- 昨日と違うところは?
- どうやったらできるかな? (解決方法の見通し)
- いくつぐらいかな? (答えの見通し)

⇒問わなくても自然と子どもたちが見つけられるように
共通した、めあてをつくって、自力解決へ

②自分の考えを表現する場面をもつ
(協働的な学びになるよう、子どもと子どもをつなぐために)

数学的な表現力・・・図、式、言葉、わかりやすく簡潔に。

考えておきたいこと
自分の考えを書く場所・・・ノート、ワークシート、
発表ノート (ICT) ...?

交流の形と方法・・・全体発表、グループ、ペア...?
ノートをモニターに?
板書 (教師が書く?)、拡大図を使いながら?
ホワイトボード、発表ノート (ICT) ?

③達成感、満足感、やってよかったと思えるように (子どもも教師も)

自分の考えを途中でも、最終的にでも書けた。
友達や教師に発表聴いてもらえた（傾聴、受容、共感、尊敬4つの聞き方）
考え方を見てもらえた、認められた。肯定的評価
子どもらしい自然で、いきいきと学ぶ恵我之荘の子の姿を。
そのためには、
教師が
いきいきと子どもと共に授業をつくる姿を…

つながるために…

- ・友達の考えを理解しようとする
- ・わからないこと、迷っていることを進んで表現する
- ・友達の立場にたって説明する

思いやり

個性をみんなが
認めてくれる！！

「～さんの考え方、気持ちがわかる人？」
「～さんの考え方のよかったですところがいえる人」
「～さんの続きを説明できる人？」

たくさんの個性が
集まってより全体として輝く
みんなで学ぶすばらしさ

協働があるからこそ個性が認め合える

集団で学ぶ意味 学校・教室だからできること

非認知能力の3つのグループ

自分と向き合う力：自制心、忍耐力、回復力（レジリエンス）など

自分を高める力：意欲・向上心、自信・自尊感情、楽観性など

他者とつながる力：共感性、協調性・社交性、コミュニケーション能力など

成果

効果的な取組み

- ①朝のマス計算（全クラス）8:40～
- ②宿題プリント
- ③日々の集団づくり↔授業づくり

表現できる場を増やす・教師の肯定的な声掛け

毎日の小さな積み重ねを
学校全体で大切にし、継続していくこと。

これから...

個が生きる学び

～ 数学的に表現する力を高めるために ～



いきいきと学び表現できる子になるために。
恵我之荘小学校の子どもたち・地域に寄り
添った効果的な取組みをつくり、学校全体で
実践していく。

子どもたちや恵我之荘小学校の
[redacted]は,
かえることはできないが,
[redacted]は,
かえることができる。
子どもたちの笑顔のために。
個が生きがいや幸せを感じ,
自分の人生を豊かにできるように。